



有限会社 川崎すだれ

SDGs宣言書



SDGsとは、「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals)の略称です。「誰一人取り残されない」世界の実現にむけ、2030年までに達成すべき17の目標と、169のターゲットが定められています。

SDGsが掲げる目標達成に向け、下記のとおり宣言いたします。

取り組みテーマ

具体的取り組み

SDGs目標

伝統文化の継承と革新

伝統を大切にしながらも、常に革新を追求することで、社会全体の成長と豊かな暮らしの実現を目指してまいります。

【主な取組】

- ・天然素材の麻糸を使用した昔ながらの技法によるすだれの製作
- ・和紙風の樹脂と遮熱生地を編み込むなどの画期的なすだれの製造



循環型社会の実現

事業活動を通じて自然環境を守り、資源の効率的な利用と廃棄物の削減を推進してまいります。

【主な取組】

- ・長く使用し、傷んだすだれなどの編み直しやふちの取り換えを行う「RE-USE」の実施
- ・すだれの原材料のひとつである葎(よし)の定期的な刈取りを通じた水質、環境保全への貢献
- ・製造過程で排出される廃材を活用した小物製品の販売
- ・環境にやさしいLED照明など省エネ設備の導入



ワークライフバランスの実現

多様な働き方を尊重し、継続的な社内教育により従業員の成長をサポートしてまいります。

【主な取組】

- ・適切な時間管理による長時間労働の抑制
- ・短縮勤務、フレックス勤務等柔軟な勤務形態の導入
- ・技術継承のための社内教育の実施



地域・社会貢献

社会貢献活動を通じて、地域の持続可能な発展を促進してまいります。

【主な取組】

- ・地元の小中学生の職業体験の受入
- ・亀岡産や京都府産の木材の採用
- ・廃材を活用したすだれづくりの体験イベントの開催

